



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 6月号 (466号)

令和2年6月29日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

忘れた頃に

校長 佐藤 光

夏至も過ぎ、これからは日が短くなりますが、早いもので令和2年も折り返しの頃になりました。みなさんは今年立てた目標や望みは実現できていますか。臨時休校もあったせいか、例年以上にあっという間だった気がします。達成できたこと、実現できたことに納得できていなければ、これからの半年で何に取り組んでいけばよいか見つめ直してみましょう。新型コロナウイルスにさいなまれながらも、この一年が終わったときにどんな自分になれていたらいいか具体的なイメージをもっておきたいものです。

さて、6月16日は新潟地震から56年目、18日は新潟・山形地震から1年目となる日でした。新潟地震の震源は粟島沖でしたが、その結果島全体が約1mほど隆起したことで水源が涸れてしまい、以後粟島では稲作ができなくなりました。

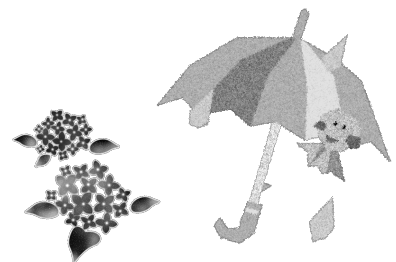
都市部でも大きな影響がありました。新潟駅の近くでは、アパートが倒壊して線路に覆い被さり不通となりました。山の下方面では石油タンクが延焼、火災が12日間にも及びました。また、その先月に完成したばかりの昭和大橋がギザギザに折れて信濃川に落下しました。さらに約1万世帯が床上浸水するなどの大きな被害を受けました。私は生後9か月でしたが、祖父母が別々に避難してから私を置き忘れたことに気づき、あわてて家に戻ったと聞かされました。浴室のタイルのひび割れもその時できたものと後で知りました。

この年の10月に東京オリンピックがありました。その関係で国体が地震発生前の4日前まで新潟で行われていました。国体に出場した全国の選手たちの呼びかけで、たくさんの援助物資が新潟に届けられたこともあり、徐々に日常を取り戻すことができました。こうした温かい支援があったことを私たちは忘れてはならないと思います。

今年度1回目の5月の避難訓練は感染症防止のため、防災教育の時間に代替しました。避難経路と方法について説明を受けてから実際に担任と玄関口まで歩いて経路を確認しました。その後「コロナ禍の避難」と題した授業を行いました。日本の自然災害発生件数は増加傾向にあり、災害から身を守るための知識と行動が必要な時代であること、また、コロナ禍の只中に災害が発生した場合、どう避難したらよいか学習しました。

ニュースでもコロナ禍の避難所での留意点を上げていました。私にはあの段ボールの間仕切りがどことなく冷酷に見えてしまうのですが、現実からは目をそらすことができません。全国どこの地域でも3密を回避できるほどの十分な避難場所やスペースはまずありません。そこで親戚や友人宅への分散避難も選択肢の一つとして話し合っておくべきと言われています。正直、「今だけは地震をはじめ自然災害は起きてほしくない」と思うのは私だけではないでしょう。ですが、「天災は忘れた頃にやってくる」という寺田寅彦の警句を戒めとし、最悪の状況を想定した日頃からのさまざまな備えといつ発生しても冷静に判断でき、迅速な行動が取れるという心構えをもつことが大切です。

コロナ禍での避難は、より他人の行動に敏感になったり、疲れやストレスを感じやすくなったりすると思われれます。「自助、共助、公助」と言われる中で、まず自分の身は自分で守るという気持ちでいることが大切なのは言うまでもなく、どこに避難しても大切なのは『お互いさま』という互いを思いやる気持ちであることに変わりはありません。



6月の教育活動

ふるさとから学ぶ

1年生は、総合的な学習で「ふるさとから学ぶ」に取り組んでいます。佐渡の歴史や文化にふれ、そのよさや奥深さを学びます。6月24日(水)

5限に、佐渡市観光振興課の和田浩樹さんをお迎えし、講演をお聞きしました。佐渡市の人口推移、現在のコロナ禍での観光状況とこれからの市の取組についてです。この授業をきっかけに、佐渡の現状と課題に向けて自分たちに何ができるか考えていきます。



令和三年度 体育祭!

第74回の真野中学校体育祭が、右記の通りの日程で行われます。

コロナ禍の影響で、三密を避けながらの体育祭となります。競技・応援・式典などいろいろな場面を想定して、今年度は午前日程の開催です。しかし、真野中の伝統ある体育祭です。例年とは違いますが、生徒一丸となって体育祭を盛り上げていきます。先日実行委員が決まり、これから組決め、リーダー選出、スローガンの決定など準備に入ります。真野中はコロナ禍に負けず、今年も熱い戦いをお見せします。地域、保護者の皆様、期待してお待ちいただきたいと思ひます。

第74回 真野中学校体育祭

期日 令和2年9月13日(日)

時間 8:30~12:00

場所 佐渡市陸上競技場

(雨天延期 9月16日)



これからの予定

	7月の予定	夏休みの予定(案) 8月
7日(火)	期末保護者会①	1(土)野球・バスケット・バレー大会
8日(水)	期末保護者会②	2(日)野球・バスケット大会
9日(木)	期末保護者会③	7(金)川開き卓球大会
15日(水)	校外班集会	
16日(木)	金山学習(1年)	8(土)~16日(日)諸活動停止期間
18日(土)	佐渡陸上選手権	
22日(水)	太鼓体験(1年)	20(木)私の主張大会(ふるさと会館)
29日(水)	体育祭結団式	24(月)2学期始業式
30日(木)	1学期終業式	
※部活動	18:00終了 18:10完全下校	

コミュニティ・スクールだより

4月より佐渡市立小・中学校でコミュニティ・スクールが始まりました。コロナの影響で、まだ十分に活動が出来ていませんが、少しずつ前に進みます。

たいと思っております。

6月12日(金)7時40分から8時まで、小中合同あいさつ運動がありました。地区の民生委員さんたちの協力を得て参加し、元気な「おはようございます」の児童や生徒さんのあいさつに触れ合えたこと、とても嬉しかったです。

これから7月10日、9月11日、10月9日、11月13日、12月11日と、第二金曜日に計画されています。地域の皆さまからも参加をいただけたら有り難いです。

中学校では、毎週火曜日午後2時から3時頃まで、体育館2階のコミュニティルームで茶話会を開いております。中学校への要望、生徒たちの様子、世間話などお茶をのみながら、何でもありの話をしてみませんか?気軽な気持ちでお越しください。お待ちしております。その後、生徒たちの頑張っている総合郷土の学習の様子も参観できます。

佐渡を、真野を、大事に思える子供たちを、学校と一緒に地域で育てることがコミュニティ・スクールだと思います。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

地域コーディネーター 伊澤 美恵子